

福知山市商工会 企業業況調査

令和6年7月調査結果(令和6年4月～6月分 調査対象 80件) (令和6年8月公表)

■調査対象

業種／従業員数	事業主のみ	2～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30人以上	合計
建設業	2	12	4	2	2	0	22
製造業	1	10	5	4	1	2	23
卸小売業	5	6	3	0	0	0	14
サービス業	4	13	3	1	0	0	21
合計	12	41	15	7	3	2	80

■経営動向

○製造業・建設業

	前年同期比		向こう3ヶ月	
	今回	前回	今回	前回
売上	-17.8	-9.8	0.0	-17.1
採算	-17.8	-14.6	-6.7	-12.2
仕入単価	-66.7	-73.2	-64.4	-70.7
従業員数	-6.7	-4.9	-17.8	9.8
資金繰り	-15.6	-9.8	-4.4	-7.3
業況	-17.8	-22.0	-2.2	-17.1

【経営動向DIの算出方法】

「良い」とみる割合(%)から、「悪い」とみる割合(%)を引いてDIを算出
(「良い」と「悪い」の割合が同じ場合、DIは「0」)

※(製造業・建設業)グループと、(卸小売業・サービス業)グループに分類して集計をしている。

★前年同期比

製造業・建設業においては、前年同期比では、売上が8ポイント、採算は3.2ポイントのマイナス、仕入単価は6.5ポイントのプラス、従業員数が1.8ポイントのマイナス、資金繰りが5.8ポイントのマイナス、業況が4.2ポイントのプラスとなっている。

卸小売業・サービス業においては、前年同期比では売上が17.6ポイント、採算が3.6ポイント、仕入単価が2.8ポイント、従業員数が8.3ポイント、資金繰りが11.2ポイント、業況が9.4ポイントのマイナスで、今回すべての項目でマイナスの結果となっている。

○卸小売業・サービス業

	前年同期比		向こう3ヶ月	
	今回	前回	今回	前回
売上	-34.3	-16.7	-25.7	-36.1
採算	-31.4	-27.8	-37.1	-50.1
仕入単価	-88.6	-72.2	-82.9	-75.0
従業員数	-2.9	0.0	8.6	5.6
資金繰り	-25.7	-19.4	-22.9	-19.4
業況	-40.0	-30.6	-42.9	-38.9

★向こう3ヶ月

製造業・建設業においては、向こう3ヶ月では、売上が17.1ポイント、採算が5.5ポイント、仕入単価が6.3ポイントのプラス、従業員数は27.6ポイントのマイナス、資金繰りが2.9ポイント、業況が14.9ポイントのプラスとなっている。

卸小売業・サービス業においては、向こう3ヶ月では売上が10.4ポイント、採算が13ポイントのプラス、仕入単価が7.9ポイントのマイナス、従業員数が3ポイントのプラス、資金繰りが3.5ポイント、業況が4ポイントのマイナスとなっている。

全業種とも売上や採算面は前年同期比よりも悪化していた。引き続き物価上昇が懸念される中、今後は持ち直しの動きがあるものの、仕入単価増加や経費上昇、また製造建設業においては人手不足が顕著であり、地域における小規模事業者の経営を圧迫している。生産性向上や外国人雇用で経営改善を図る取組を実施しているとの回答もあった。

■今期直面している経営上の問題点 (業種別上位5項目 項目の後の()は前回順位(同順位あり)、業種の後の数字は回答数)

	製造業(58)		建設業(52)		卸小売業(31)		サービス業(40)		全体(181)	
1位	経費の増加(4)	22.4%	仕入単価の上昇(1)	30.8%	仕入単価の上昇(1)	25.8%	仕入単価の上昇(1)	30.0%	仕入単価の上昇(1)	24.9%
2位	人件費の増加(-)	19.0%	従業員の確保難(2)	15.4%	経費の増加(4)	12.9%	経費の増加(2)	12.5%	経費の増加(2)	14.9%
3位	仕入単価の上昇(1)	15.5%	需要の停滞(4)	11.5%	需要の停滞(3)	9.7%	消費者ニーズへの対応(-)	7.5%	需要の停滞(3)	9.9%
4位	設備不足(3)	12.1%	人件費の増加(3)	9.6%	経費の増加(4)	9.7%	人件費の増加(-)	7.5%	従業員の確保難(4)	9.9%
5位	従業員の確保難(2)	10.3%	経費の増加(4)	9.6%	消費者ニーズへの対応(-)	9.7%	従業員の確保難(5)	7.5%	設備の不足(5)	9.9%

今期直面している経営上の問題点としては、製造業以外、前回同様「仕入単価の上昇」が1位にあげられている。また、業種全体でもと課題として上位にあげられた内容が前回と全く同順位であり、問題点が硬直化しており解消されないことがうかがえる。

この調査は、福知山市商工会会員事業所を対象として、景気判断や経営動向等を明らかにし、売上向上を目指した事業計画の策定、販路開拓や商品開発、事業承継、経営改善等経営力向上を推進する基礎資料として活用することを目的に実施しています。
次回は令和6年7月～9月の状況について、令和6年10月に調査する予定です。商工会の経営支援員が調査にお伺いしますので、調査対象の事業所様には引き続きご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。